

# 横浜美術館コレクションによる海外巡回展 「氾濫:20世紀日本の写真」カナダで開催 Hanran: 20th-Century Japanese Photography



Hanran 展ポスター

2019年秋から2020年春にかけて、ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダと横浜美術館の共催により、横浜美術館の所蔵作品による海外巡回展 *Hanran: 20th-Century Japanese Photography* (氾濫:20世紀日本の写真) が開催されることとなりました。

本展は、横浜美術館の豊富な写真コレクションの中から209点を、カナダで一挙公開する展覧会です。

横浜は、幕末に西欧からもたらされた写真技術の普及の拠点として、日本の写真草創期において極めて重要な役割を担った場所です。その地に設立された横浜美術館は、多岐にわたる芸術分野のうち特に「写真」を大きな柱に位置づけて収集活動をおこなってきました。

本展は、「昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」と題し、2017年1月4日～2月28日に横浜美術館で、2018年7月6日～9月3日までアーツ前橋で開催したコレクション展を、海外向けにタイトル・内容を更新し、巡回開催するものです。

60年余の長きにわたった「昭和」(1926～1989)という時代。関東大震災からの復興、第2次世界大戦、敗戦からの再びの復興、高度経済成長を経てバブル期へと続く、日本の歴史において最長、かつ最も大きく揺れ動いたこの時代は、無数の写真によってその「イメージ」が今日に伝えられています。本展では、そして昭和という時代そのものを映し出した風景・風俗写真や著名人たちのポートレートを通して、今日の日本の社会構造と生活環境の基礎を形づくったこの「激動の時代」を振り返ります。 ※詳細は添付資料をご覧ください。

## Hanran: 20th-Century Japanese Photography

### National Gallery of Canada, Canadian Photography Institute Gallery

会期 2019年10月11日(金)～2020年3月22日(日)

主催・会場 ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ  
カナダ写真研究所ギャラリー [カナダ、オタワ市]  
[380 Sussex Drive Ottawa, ON, Canada]

共催 横浜美術館

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 \*本日は17時まで在席しております。

横浜美術館	【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】	横浜市西区みなとみらい3-4-1	Tel 045-221-0300(代表)
経営管理グループ	グループ長	楢崎	Tel 045-221-0307
広報担当		藤井、山本、梅澤、桑原	Tel 045-221-0319

2019年9月20日

## 横浜美術館コレクションによる海外巡回展 「氾濫：20世紀日本の写真」 カナダで開催

**Hanran: 20th-Century Japanese Photography**  
National Gallery of Canada, Canadian Photography Institute Gallery

会期 2019年10月11日（金）～2020年3月22日（日）  
主催・会場 ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ  
カナダ写真研究所ギャラリー [カナダ、オタワ市]  
[380 Sussex Drive Ottawa, ON, Canada]  
共催 横浜美術館



Hanran 展ポスター

2019年秋から2020年春にかけて、ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダと横浜美術館の共催により、横浜美術館の所蔵作品による海外巡回展 *Hanran: 20th-Century Japanese Photography*（氾濫：20世紀日本の写真）が開催されることとなりました。

本展は、横浜美術館の豊富な写真コレクションの中から209点を、カナダで一挙公開する展覧会です。横浜は、幕末に西欧からもたらされた写真技術の普及の拠点として、日本の写真草創期において極めて重要な役割を担った場所です。その地に設立された横浜美術館は、多岐にわたる芸術分野のうち特に「写真」を大きな柱に位置づけて収集活動をおこなってきました。

本展は、「昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」と題し、2017年1月4日～2月28日に横浜美術館で、2018年7月6日～9月3日までアーツ前橋で開催したコレクション展を、海外向けにタイトル・内容を更新し、巡回開催するものです。

60年余の長きにわたった「昭和」（1926～1989）という時代。関東大震災からの復興、第2次世界大戦、敗戦からの再びの復興、高度経済成長を経てバブル期へと続く、日本の歴史において最長、かつ最も大きく揺れ動いたこの時代は、無数の写真によってその「イメージ」が今日に伝えられています。本展では、そして昭和という時代そのものを映し出した風景・風俗写真や著名人たちのポートレートを通して、今日の日本の社会構造と生活環境の基礎を形づくったこの「激動の時代」を振り返ります。

### ■ 開催の経緯

横浜美術館では、2013年から10年間にわたるプログラムの基本方針として、世界各国の美術館や美術関係者などとのネットワークの強化や国際交流を促進するとともに、横浜独自の魅力的で質の高い美術文化を国内外に発信することにより、国際都市横浜の魅力とアイデンティティの確立に貢献する美術館となることを目指しています。こうした方針の下で開催される本展は、横浜美術館コレクションを国際的に発信することにより、新たな価値の形成に寄与するものと考えます。

本展が開催されるカナダ写真研究所（Canadian Photography Institute [CPI]）は、ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダのコレクションおよびカナダ国内有数のコレクション—カナダ国立映画制作庁の写真コレクションを継承する Canadian Museum of Contemporary Photography、写真コレクターDavid Thomson 氏のコレクション、Archive of Modern Conflict (AMC)による報道写真のコレクション—を統合し、2016年にナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ内に新設された写真専門の部署です。写真専門のキュレーター、コンサヴァター、アーキビストなどのチーム編成により、展覧会のみならず、写真技術の研究、研究者の受け入れ、若手写真家のアワードなど多岐に渡るプログラムを展開しています。

本展の巡回は、カナダにおいては日本写真研究が途上にあることを背景に、横浜美術館のコレクションにより構成された本展が、20世紀の日本写真を概観する上で相応しい展覧会であると、同研究所代表のアン・トーマス氏に認められたことで実現しました。本展を契機に、カナダでの日本写真研究が活性化し、国際的な写真史における日本写真の位置づけが、より多面性を持って捉えられるようになることを期待します。

## メッセージ

ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダでは初めてとなる20世紀の日本写真を特集する展覧会を、横浜美術館のコレクションにより紹介できることを嬉しく思います。当館におけるカナダ写真研究所もまた、日本の20世紀を代表する写真家のうち、本展に出品される幾人かの作品を所蔵していますが、横浜から巡回するこの展覧会は、カナダの観客にとって、激動の時代における日本写真の多様性と創造性を紹介する好機となるでしょう。本展はまた、横浜美術館の写真コレクションの広範さと奥深さの証明でもあるのです。

———— アン・トーマス（ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ、チーフ・キュレーター代理）

## ■ 出品作家 \*展示順

木村伊兵衛	桑原甲子雄	渋谷龍吉	師岡宏次	福原路草	堀不佐夫	八木治
中川一夫	土門拳	秋山庄太郎	安藤不二夫	濱谷浩	林忠彦	土田ヒロミ
奥村泰宏	常盤とよ子	緑川洋一	ロバート・キャパ		浜口タカシ	須田一政
中平卓馬	石内都	荒木経惟	金村修	森村泰昌		

## ■ 関連イベント

メンバー・プレビュー	日時：2019年10月10日（木）10:00～17:00
展覧会開会式	日時：2019年10月10日（木）18:00～20:00
ミート・ザ・エキスパート （講師：木村絵理子／横浜美術館主任学芸員）	日時：2019年10月12日（土）11:00～12:00

## ■ プレスリリースお問合せ

横浜美術館 広報担当  
藤井聡子、山本紀子、梅澤のど佳、桑原佳代  
Tel.045-221-0319 | Fax.045-221-0317  
E-mail pr-yoma@yaf.or.jp

## ■ 横浜美術館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

〒220-0012  
横浜市西区みなとみらい3-4-1  
Tel.045-221-0300（代表） | Fax.045-221-0317  
<https://yokohama.art.museum/>